

(平成20年度実施事業)

事業評価表

事業CD. 0110102 - 09000

京都府南丹市

作成日: 平成21年05月07日

事業名	通学対策事業	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等	所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 <input type="checkbox"/> その他 ()	教育委員会 学校教育課 担当: 矢田明美
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)	政策体系CD: 122	関連法令・条例等	南丹市義務教育学校通学費補助金交付要綱

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
遠距離通学者の保護者に対する経費の負担軽減
- ②事業を実施する必要性
遠距離通学者の保護者にかかる負担軽減及び通学路の安全を確保するために必要である。

【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円	11,769	10,713	11,238	13,412	12,000
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	4,257	4,323	1,965	2,100
	国・府支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	7,512	6,390	9,273	11,312
職員等従事人員	人/年	—	—	0.20		
人件費	千円	—	—	914		
事業費総額	千円	—	—	12,152		

【主な支出の内訳】

- ・丹波養護学校児童下校時送迎委託料 300千円
- ・JR定期券代 1,886千円
- ・京阪京都交通バス代 8,602千円
- ・自転車(6キロ以上)通学者補助金 200千円

【近隣市町村の取り組み状況】

亀岡市でも公共交通機関で市立小中学校へ遠距離通学する小中学生のために通学定期券代の一部を補助している。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

特になし。

【所属長総括評価】

③反省点、今後の展開・方向性等
スクールバスの走っていない遠距離通学者については、民間のバス及び電車を通学手段としており、保護者負担の軽減及び通学路の安全確保は引き続き必要である。

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	122	事業名	通学対策事業			
事業CD.	110102-09000	細事業名				
所管部局	教育委員会	所管課	学校教育課	担当	矢田 明美	

110102-09000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
	路線バス、JR電車を利用して通学する児童生徒の保護者から「南丹市義務教育学校通学費補助金申請書」を学校通じて提出してもらう。京阪京都交通利用者48名、JR利用者67名	4月	交付決定通知書は出さず、バス会社等に定期券代を支払う。
	殿田中学校定期券代をJR日吉駅に支払う	6月、9月、12月、3月	
	園部中学校、八木中学校、西本梅小学校の通学バス定期券代を京阪京都交通(株)に支払う。	4月、8月、9月、1月	
	丹波養護学校通学児童(美山1人)の下校時送迎委託について南丹市社会福祉協議会と4月委託契約し、毎月委託料を支払う。	4月～3月	児童の保護者負担軽減。